



イベント  
レポート!

## 合同研修を行いました!



7月17日(水)、なかの ZERO 大ホールで合同研修を行い、244名の民生児童委員が参加しました。

第1部では「障害者の現状と福祉サービス」をテーマに中野区健康福祉部 障害福祉課 認定給付係長 齊藤修さんに、第2部では「障害のある息子との奮闘記～待ち受ける課題」をテーマに中野区手をつなぐ親の会会長 宮澤百合子さんにそれぞれご講演いただきました。

### 第1部

中野区健康福祉部 障害福祉課  
認定給付係長 齊藤修さん 『障害者の現状と福祉サービス』



障害者人口が増加している現状や受けることができる福祉サービスについてご説明いただき、障害者福祉についての理解を深めることができました。

#### 《民生児童委員の声》



障害者福祉サービスにも様々な種類があることを知りました。初めて聞くことも多く大変勉強になりました。

### 第2部

中野区手をつなぐ親の会会長  
宮澤百合子さん 『障害のある息子との奮闘記～待ち受ける課題』

障害者を取り巻く課題について、実体験を踏まえながらご説明いただきました。障害のある方と地域で共に生きていくための支援のあり方について、考える機会となりました。

#### 《民生児童委員の声》

障害のあるお子さんを育てることの大変さをお聞きすることができました。今後の活動に役立てていきたいです。



こんな活動しています！

## 四者協議会



9月2日(月)、18日(水)、20日(金)、25日(水)に民生児童委員、児童相談所職員、学校職員で、4つの地域に分かれて「四者協議会」を開催しました。今年は『中野区児童相談所と学校及び関係機関のさらなる連携について』をテーマに協議を行い、各機関の連携を深めるとともに、虐待や不登校など、子どもたちに関わる様々な課題について、情報共有を行いました。

### 四者協議会ってなに？



民生児童委員、児童相談所職員、学校職員及び子ども家庭支援センター等児童福祉主管課職員等が集い、地域の児童問題についての意見交換や各機関の連携強化を目的として開催する地区連絡協議会を「四者協議会」と呼んでいて、毎年行っています。



鷺宮地区での四者協議会の様子。活発な意見交換が行われました。

## 福祉 の なかま

### No.13 中野区社会福祉協議会(地域活動推進課)

#### 野口 真世さん(沼袋地域担当)

いつもお世話に  
なっています！

中野社協入職以来8年間、沼袋地域を担当しています。

江古田・沼袋地区を中心に、民生児童委員の皆様、社会福祉法人、ボランティア団体等と一緒に、地域全体で子育てを応援する「北部子ども子育て応援プロジェクト」に取り組んでいます。

このプロジェクトで開催したフードパントリーでは、民生児童委員の皆さんの、子どもたち含め一人ひとりに寄り添う姿勢が、会場全体に和やかな雰囲気を作り出し、自然とみんながリラックスできていたことに、感銘を受けました。

これからも、皆様と一緒に、あたたかい地域づくりに取り組んでいきます。



北部子ども・子育て応援プロジェクトはみんなで楽しく企画・実行しています！

編集：中野区民生児童委員協議会広報委員会

委員長：田中恵子/副委員長：堀越みゆき/酒井得子/寺崎益枝/小島修一/間瀬敬子/濱田勝江

発行：中野区地域支えあい推進部地域活動推進課民生児童委員担当 電話：03-3228-5582